



2023年8月10日

各位

会社名 ラオックスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 C O O 矢野 輝治
(コード番号 8202 東証スタンダード市場)
問合せ先 グループ財務経理室長 池内 大介
(TEL 03 - 5405 - 8859)

特別利益及び特別損失の計上並びに連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年12月期第2四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年6月30日)において、下記のとおり、特別利益及び特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。また、あわせて、2023年5月12日に公表した2023年12月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益(負ののれん発生益)の計上

当社は、2023年5月1日付で株式会社バーニーズジャパンの全株式を取得し連結子会社といたしました。これに伴い、2023年12月期第2四半期連結累計期間において、負ののれん発生益として4,398百万円を特別利益に計上いたしました。なお、当該金額は、当第2四半期連結会計期間において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

2. 特別損失の計上

(1) 棚卸資産評価損

当社の連結子会社である上海憚誼智鏈科技有限公司が営む卸売事業の一部縮小を受け、棚卸資産の収益性を見直した結果、棚卸資産評価損として436百万円を特別損失に計上いたしました。

(2) 契約損失引当金繰入額

アセット・サービス事業における一部の賃貸借契約に係る将来の解約違約金の損失に備えるため、契約損失引当金繰入額として1,132百万円を特別損失に計上いたしました。また、空室の転貸物件につきまして新たな賃貸借契約を締結したことに伴い、契約損失引当金戻入額335百万円が発生しております。これにより、繰入額と戻入額を相殺のうえ、純額796百万円を特別損失に計上いたしました。

3. 2023年12月期通期連結業績予想の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,000	500	400	200	2.19
今回修正予想(B)	70,000	500	400	—	—
増減額(B-A)	0	0	0	—	—
増減率(%)	0.0%	0.0%	0.0%	—%	—
(参考)前期実績 (2022年12月期)	55,127	49	490	69	0.76

4. 修正の理由

通期連結業績予想数値につきましては、当第2四半期連結累計期間において概ね計画どおりに業績が推移していることから、売上高、営業利益、経常利益の損益項目は前回公表値を据え置いております。

一方で、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記1に記載のとおり特別利益(負ののれん発生益)が見込まれることから通期は黒字予想であるものの、トレーディング事業における中国ビジネスの先行き不透明さや構造改革の実行等の不確定要素により、一定の合理性のある予想値の公表が現段階では困難なため、予想は非開示とさせていただきます。

今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

以上